

織田賢人さん



撮影場所：BILLIARDS K.G (河原田町)

2022年アマチュアナインボール*全日本選手権で歴代最年少優勝をするなど、ビリヤード競技で日本や世界を舞台に活躍する南中学校3年生の織田賢人さんにお話を伺いました。

*ナインボールとは ビリヤードのゲームの一つ。1番から9番までの的球9個と手球1個の計10個の球を使い、手球を番号順に的球に当ててポケット(穴)に落とし、最終的に9番のボールを落としたプレイヤーが勝利となる。

ビリヤードは頭脳戦

もともとビリヤードが趣味だったお父さんの影響で、8歳からビリヤードをしています。ビリヤードは、的球が落ちた後、打った手球がどこに来るかを計算しながらプレーすることがおもしろいですね。

自分の強みは、確実に球を落とすシュート力が高いところですが、球の動きを読む力はトッ

プロと比べるとまだまだなので、そこを磨いていきたいです。

どんなときでも冷静に

ビリヤードの試合では、相手が強いと挽回するチャンスがないまま負けてしまうこともあります。そんな時はとても悔しいですが、ショットを外した自分が悪いと、すぐに切り替えて悔しい気持ちを引きずらないようにしています。

あとは、内心ドキドキしていても、表に出さないようにしています。そういう部分は、ビリヤードをしていて身に付きましたね。

アマチュア日本一

これまでも国内外の大会に出場していますが、6月に兵庫県で開催された、全国タイトル「全日本アマチュアナインボール選手権大会(アマナイン)」で優勝することができました。準々決勝の試合では、序盤から対戦相手のペースで進みましたが、勝負所でショットが決まって逆転勝ちし、思わず嬉しくてはしゃいでしまいました。

世界一のプレーヤーに

11月に愛知県で開催される国内最大級の大会「第69回 全日本アマチュアポケットビリヤード選手権大会」での優勝を目指しています。

いずれはプロになるつもりですが、今はたくさん試合で経験を積むため、アマチュアとしてプレーしようと思っています。

そして、実績を作り、将来は世界一のプレーヤーになりたいです。



ビリヤードを始めた8歳の頃



2021世界ジュニアナインボール選手権男子17歳以下 3位入賞 表彰式(写真右)



ボールに狙いを定める織田さん

10月放送のCTY-FM「よっかいち わいわい人探訪」でも紹介します。